

胃がん検診（胃内視鏡検査）

胃がん検診について

市川市の胃がん検診は、胃内視鏡検査と胃バリウム検査の**選択制**です。
胃内視鏡検査と胃バリウム検査を併用して受診することはできません。

【受診券について】

胃内視鏡検査受診券と胃バリウム検査受診券は、市川市の胃がん検診を過去2年間で受診した方に自動で発送いたします。

2年間受診のない方、新規で受診を希望される方は、WEBまたは電話にて受診券の発行依頼をしてください。

※胃内視鏡受診券は申込期限がございます。お早めにお申込みください。



WEB：右記二次元コードまたは<https://logoform.jp/f/AxgHG> より申込

TEL：047-377-4513（平日8:45-17:15）市川市保健センター健康支援課 健診担当

対象者

50歳以上で、年度末年齢が偶数の方

※対象の年齢でも受診できない場合がございます。末尾に記載の「注意事項」をご確認ください。

検査方法

胃カメラを口または鼻から挿入し、胃がんがないか確認する検査

受診方法

「市川市各種健（検）診実施医療機関」から医療機関を選び、医療機関に直接連絡して予約し、受診してください。

※「市川市各種健（検）診実施医療機関」は、受診券とともにピンクの封筒に同封しております。

また、市のホームページにも同様のものを掲載しております。

自己負担金

1,500円

以下のいずれかに該当する方は無料となります。

- ・70歳以上の方
- ・千葉県後期高齢者医療保険加入者
- ・前年度の住民税非課税世帯の方
- ・生活保護を受給中の方

※受診券の受診番号の右側に、有料の方は「A」、無料の方は「B」と印字されています。

受診後の返金はできませんので、ご不明な点がございましたら、事前に

市川市保健センター健康支援課 健診担当（TEL:047-377-4513）までお問合せください。

持ち物

- ・受診券
- ・マイナ保険証または資格確認書（生活保護を受給されている方は保護受給証明書）
- ・自己負担金
- ・健康手帳（検診結果を記録するために使用します）

検診結果

受診した医療機関から説明がございます。検診を受診した際に、いつ、どのように説明があるかご確認ください。

検査の結果、「要精密検査」と判定された方は、必ず精密検査を受診しましょう。

（精密検査は保険診療となります）

注意事項 ※必ずご確認ください！

・以下のいずれかに該当する方は、胃内視鏡検査を受診できません。

- ①胃内視鏡検査の実施に関する同意書に同意が得られない方
- ②妊娠中の方、またはその可能性がある方
- ③疾患の種類にかかわらず、入院中の方
- ④胃の病気で通院中、治療中、経過観察中の方
- ⑤何らかの疾患に対して、上部消化管内視鏡検査による経過観察中の方
- ⑥胃を全摘出された方
- ⑦胃内視鏡の挿入ができない方
- ⑧呼吸不全のある方
- ⑨出血しやすく、血が止まりにくい方
- ⑩急性心筋梗塞や重篤な不整脈などの心疾患のある方
- ⑪血圧が極めて高い方

※上記以外にも、当日の体調などにより医師が検査困難と判断した場合は、検査をお断りする可能性があります。

その他、ご不明な点は主治医または申込み先の医療機関にお問合せください。

・市川市の胃内視鏡検査では、鎮痛剤（痛み止め）・鎮静剤（眠くなる薬）を使用できません。
鎮痙剤（胃の動きを抑える薬）は各医療機関の判断で使用場合があります。

* 検査前の注意事項

- ①検査前日の食事は、検査開始の12時間前までにとってください。それ以降の食事は禁止ですが、水または白湯は検査直前まで飲んでも構いません。飲水量に制限はありません。
- ②喫煙は検査に支障が出る場合がありますので避けてください。
- ③検査当日に服薬が必要な薬（降圧薬など）は、検査開始の3時間前までに内服してください。服薬に不安がある方は主治医にご相談ください。
- ④以下の偶発症が起きる可能性があります。
 - ・胃内視鏡により粘膜が傷つくことや、出血、穿孔（穴が開くこと）
 - ・組織検査による出血、穿孔
 - ・薬剤によるアレルギー（呼吸困難、血圧低下など）
 - ・検査前からあった疾患の悪化（症状の出ていなかった疾患も含む）

※検査終了後、何らかの異変を感じた場合には、受診した医療機関に相談してください。